

平成 26 (2014) 年 5 月 31 日定例理事会議事録(案)

事務局 佐藤

日 時： 平成 26 (2014) 年 5 月 31 日(土) 12:10~13:15
場 所： 京都市勧業館「みやこめっせ」 第 1 第 2 会議室
出席者 (敬称略)

理 事： 山内会長, 木口副会長, 杉本副会長, 麻生, 井田, 恵良, 今西, 入澤, 鴨田, 菅野, 神戸,
熊井, 小西, 小林, 里, 佐藤, 渋谷, 白川, 高田, 寺嶋, 鳥越, 西, 橋本, 平塚, 矢島, 山浦,
渡邊

(出席数/理事総数 27/30)

委員長： 清水

監 事： 大澤, 角田

事務局： 佐藤, 野口, 細田

【議長】 山内会長

はじめに事務局から、今回の理事会出席理事は 27 名(理事 30 名中)であり、定款第 30 条第 1 項に基づき成立していること、定款 31 条第 2 項により議事録署名人を会長、監事とすることを宣言した。

【定例議題】

1. 前回議事録(平成 26 (2014) 年 5 月定例理事会)が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 2014 (平成 26) 年 4 月 月次収支報告
鳥越財務委員長より報告があり、了承された。
 - 2.2 2014 (平成 26) 年度累計及び対前年度比較累計収支報告
鳥越財務委員長より報告があり、了承された。
 - 2.3 2014 (平成 26) 年 4 月の会員異動
白川庶務主査担当理事より報告があり、了承された。
2013 年度末(2014 年 3 月末)に比較して、正会員 9 名, 維持会員 3 件増加したと報告された。
また、第 2 期長期ビジョンの目標値について紹介があり、
今年度は正会員 2,836 名(100 名/年), 維持会員 381 社(13 社/年)の目標で活動する旨、紹介された。
 - 2.4 2014 (平成 26) 年 4 月入会会員の承認
山内会長(代 白川庶務主査担当理事)より説明があり、審議の結果、異議なく承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 国際関係委員会報告
 - 1) WFC2014 参加報告
木口組織委員長より 5 月 19 日から 21 日までスペインのビルバオで開催された第 71 回世界鑄造会議(WFC2014)に参加した報告があった。今回の内容は、後日纏めて会誌「鑄造工学」に掲載し、会員にも知っていただく。また副次的にも名古屋の大会開催に向け、組織委員会メンバーの団結力が高まった。
 - 2) WFO 理事会・総会報告
寺嶋理事より理事会・年次総会の報告がなされた。理事会報告は木村理事が参加しているので、別途木村理事にお願いする。
総会の状況については、WFO 加盟 32 か国中 24 か国が参加、各国の生産状況、業界状況の報告がなされ、その後会長挨拶、今後の世界鑄造会議の予定が紹介され、2014・2015 年度の会長が韓国の Kim 氏となること、役員として木村会長が継続すること等が報告された。また大会旗を引継ぎ、鑄造工学会事務局で保管している旨、紹介された。

3.2 財務・企画委員会報告

1) 特定費用準備資金提案の件

事務局(佐藤)より、5月9日以降の内閣府との対応状況に基づいた今後の進め方に関する提案(特定費用準備資金の積立アイテム)がなされ、審議の結果、異議なく承認された。内容は下記4件である。

- ・公1 創立85周年記念式典開催資金 5,000千円
- ・公1 全国講演大会開催積立金 10,000千円
- ・公1 鋳造人材育成活動資金 3,000千円
- ・公4 鋳造工学会奨学積立金 10,000千円

また2013年度の決算で新たな対応を要する資金が生じた場合の積立アイテムについて、白川理事より説明があり、審議の結果、これも異議なく承認された。

2) 「特定費用準備資金規程(新規制定)」の審議・承認の件

白川理事より、内閣府から作成の指示を受けた新規規程「特定費用準備資金規程」の説明があり、審議の結果、異議なく承認された。なおこの規程中、第6条第3項の目的外の取り崩しに関し、公益総研に確認する必要がある。

3) 鋳造工学会保有の全基金の規程見直し審議・承認の件

白川理事より、引き続き内閣府からの指示事項、既存の基金に関する規程に条項(計算書類作成)を追加する旨、提案し審議の結果、異議なく承認された。

各支部においても基金に関する規程に対して、(計算書類作成)の条項を追記すること。なお修正された規程は内閣府報告の際のエビデンス(証明書)とする必要がある為、本部事務局提出期限を2014年6月30日とし、各支部に依頼した。

なお、この場で、議事5.1の2)項、公益法人会計に関する支部事務局勉強会の開催計画について紹介され、了承された。

4) 公益法人対応特別委員会設置の件

木口副会長より、今回および今後の内閣府指導等に対応する「公益法人対応特別対応委員会」を設置する旨提案され、委員長に元財務委員長の岡田民雄氏に就任していただくことで、異議なく承認された。本委員会は9月(行事進捗確認)と1月(次年度行事計画構想)に定期的に開催することが報告された。

4. 学会運営及び行事に関する事項

4.1 第164回全国講演大会参加申し込み状況報告

事務局より、5月31日時点の申し込み状況を報告した。大会当日すでに110名以上受け付けている。昨日の技術講習会は当日申し込みが20名、計149名と大変盛況であった。

4.2 第165回全国講演大会準備状況

九州支部恵良支部長より、2014年10月17日から20日まで開催する第165回全国講演大会の概要と準備状況が報告され、了承された。

4.3 2014(平成26)年度年間スケジュールの件

事務局より、5月9日に提案した2014年度年間スケジュールの再提案がなされ、審議の結果、異議なく承認された。(支部長会議及び公益法人対応特別委員会、事務局構想会議等追記)

5. その他の事項

5.1 事務局からの報告事項

1) 「鋳造工学」誌第7号「暑中見舞い」広告の掲載について

事務局より、再度確認依頼した。

2) 公益法人会計に関する勉強会開催計画・・・(3.2 財務・企画委員会で報告済)

5.2 次回理事会開催日の件

事務局より、山内会長に代わり次回理事会開催日の説明があり承認された。

【日時】2014(平成26)年7月4日(金)13:30~16:50

【場所】大阪「たかつガーデン」大阪市天王寺区東高津町7-11

【補足】会長、監事2名が議事録署名人となる。

以上